

輝け!日奈久っ子



八代市立日奈久小学校
学校便り 第3号
令和8年6月30日発行

日奈久プライド 文責 米原
笑顔いっぱい やる気いっぱい 元気いっぱい

いろいろな 学びを!!

6月に入り学校教育も本格的にスタートしました。子どもたちの学びは、机に向かう勉強だけにとどまりません。友達との協働活動や地域の人との交流、自然体験や行事への参加など、実際に体を動かし人と関わる中で、多様な力を育んでいます。自分で課題を見つけ試行錯誤する探究的な学びも広がり、教室内外の経験が子どもたちの思考力・表現力・社会性を豊かに伸ばしています。今回はいくつか紹介いたします。

【命の日集会】

年に数回、命について考える集会です。5月は生徒指導の吉田先生より「こころの絆を深める月間」に関連して日奈久小ふわふわ言葉を縦割り班で考えて発表しました。6月は私の方から戦争について生きてくても生きられない命について話をしました。

子どもたちは「ありがとう・ごめんね・いっしょに読もう・すてき・面白いことあった・良い考えだね」等たくさんのふわふわ言葉を探していました。優しさに包まれる日奈久小です。



【保寿寮交流】6月9日

4・5年生が保寿寮を訪問し、入所者の皆さんと一緒に唐芋の苗植えを行いました。今回の活動を通して、入所者の方々への親しみを感ずる有意義な時間となりました。七夕の交流も楽しみです。

<4年:女兒>

わたしは、イモなえ植えをして、もっともっと育ててほしいと思いました。そして、ななめに植えた方が早く育つことが分かりました。

【プール開き】6月10日 今年初めての水に緊張する姿も見られましたが、友達と笑顔で活動する様子が多く見られました。これからの学習を通して、水に親しみながら体力を高め、安全に気をつけてほしいと思います。



【町探検】6月12日

3年生が総合の学習で日奈久の町並みを探検しました。当日はばんぺい湯やおれんじ鉄道の日奈久温泉駅等を見学しました。ボランティアの方にも見守り活動をお手伝いいただき無事に回ることができました。



子どもたちは自分たちの住む町への理解と愛着を更に深めるよい活動ができました。

【ふれあい活動】6月16日

お昼の業間の時間に異年齢で協力し合い責任感や思いやりの気持ちを育てる縦割り班活動を行っています。今回は運営・放送委員会が中心となって「キャッチゲーム」を行いました。子どもたちは成功したり失敗したりしながら笑顔を見せ、楽しむ姿がたくさん見られました。



【南極学習】6月25日

4, 5, 6年生が南極の昭和基地とインターネットでつながり南極についての学習を行いました。子どもたちは普段の授業では得られない貴重な学びを深めることができました。今回の体験は、世界へ目を向ける良い機会となりました。



<6年:女兒>

南極でも祭が行われていて、すてきで楽しめる場所だなと改めて思いました。調べるのが終わっても、興味が続きそうです。

ありがとうございます!!

今年も地域コーディネーターの山田様よりサルビアやメランポジウム等たくさんの花苗をいただきました。誠にありがとうございます。子どもたちと共に、学校を彩る活動に生かしてまいります。

